

平成23年度事業報告

平成23年3月11日の東日本大震災及び津波の影響による東京電力福島第一原子力発電所の事故による風評被害等により、3月、4月のホテル・旅館の宿泊予約キャンセルが全国で約36%にも達した。当地域でも影響を受け、3月に開催予定のコンベンション、スポーツ大会の10本、参加総数25,630名、県外客16,820名のキャンセルがあり、4月にも中国キャラバンチャーター便2本300名が中止になるなど、震災の影響が大きく残るなか、本年度がスタートした。

国内では、年度当初において各種宣伝、商談会及びセールスを控える傾向があり、本格的な事業展開は夏からとなったが、以降、MICE 事業として東アジアからの教育旅行などの誘致を促進するため、中国湖南省長沙市及び江蘇省蘇州市で商談会を開催したほか、韓国ソウル市での商談会への参加及び市場調査を実施した。その結果、長沙市及び南京市から教育関係者、ソウル市から旅行業者を主催者招請事業として受け入れた。その他、各種観光展、商談会への出展・参加及びキャラバン隊の派遣及び、被災者支援事業などを実施した。

コンベンション支援事業としては、歓迎モニュメントの設置、エキスカージョン、アトラクションの紹介等を実施し、本年度に支援したコンベンションは、170件（前年度168件）となった。

その他、来静する観光客への案内機能を充実・強化するため、清水観光案内所を協会清水事務所と一体化しJR清水駅前に移転したほか、船宿「末廣」などの施設管理を静岡市から受託し運営した。

I 誘致事業

1 コンベンション誘致事業

(1) MICE 事業

①JNTO 等が主催するアジアを中心にした海外（アジアを中心にした）商談会に参加し、訪日教育旅行をはじめとした誘致活動を実施。

ア) 台湾訪日教育旅行誘致事業

期 日：平成23年6月14日(火)～16日(木)

場 所：台北市、台中市、高雄市

参加者：協会1名＋市1名＋しずおか体験旅行1名

イ) 中国湖南省長沙市訪日旅行誘致事業

期 日：平成23年7月11日(月)～15日(金)

場 所：中国湖南省(長沙市、張家界市)

参加者：協会3名＋7名＋新聞社1名(取材)

ウ) 平成23年度 ソウルインセンティブマート参加

期 日：平成23年11月14日(月)～17日(木)

場 所：ザ ウェスティン チョースン ホテル（ソウル市内）

参加者：2名

エ) 江蘇省蘇州市人民政府交流と上海・蘇州2大都市セールス

期 日：平成23年11月2日(火)～5日(土)

場 所：中国江蘇省（上海市・蘇州市）

参加者：協会3名+8名+新聞社1名（取材）

②MICE事業推進のためJNTO主催のセミナーに職員を参加させ、資質向上に努めた。

ア) JNTO MICEセミナー～中上級者編～

期 日：平成23年11月9日(木)

イ) 第9回JNTOインバウンド旅行振興フォーラム

期 日：平成24年2月2日(木)～3日(金)

ウ) 平成23年度JNTO国際会議主催者セミナー

期 日：平成24年3月14日(水)

(2) I ME 出展事業



IME 静岡県ブース

第21回国際ミーティング・エキスポ（IME2011）に出展参加し、当地での開催誘致活動を行った。IME終了後、5都市（盛岡、金沢、高松、宮崎、静岡）のコンベンション担当者情報交換会を実施。

期 日：平成23年12月14日(水)～15日(木)

会 場：東京国際フォーラム

出展者：90団体・企業

来場者：2,716名

(3) 主催者招請事業

①JNTO主催で招請の韓国インセンティブ・キーパーソン受入れ。

期 日：平成23年9月18日(日)～20日(火)

人 員：5名

②ハナツアー静岡県中部地区調査と商品造成会議の開催

期 日：平成24年3月8日(木)～9日(金)

人 員：3名

③中国湖南省長沙市教育旅行関係者受入れ。

期 日：平成24年3月11日(日)～13日(火)

人 員：2名

④江蘇省（省都南京）学校長訪日視察団受入れ。

期 日：平成24年3月18日（日）

人 員：45名



南京学校長受入れ事業

(4) 調査事業

①経済波及効果調査

圏域内で開催されたコンベンション2件の参加者を対象に経済波及効果調査を実施し、コンベンションの開催意義を広く紹介。

*経済効果は、JCCB作成「コンベンションによる経済効果測定ハンドブック」により算出。

ア) 対象大会：第50回日本SF大会

開催日：平成23年9月3日(土)～4日(日)

会場：グランシップ

参加者：1,500名 (アンケート回答 176名)

経済効果：1億1,327万円

イ) 対象大会：第61回全国学校保健研究大会

期日：平成23年10月27日(木)～28日(金)

会場：グランシップ

参加者：1,500名 (アンケート回答157名)

経済効果：1億4,853万円

②情報交換及び収集活動

例年同様、当協会が所属する日本政府観光局(JNTO)や日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)及び中部コンベンション連絡協議会の会議に参加し、情報交換及び収集に努めた。

また、中部コンベンション連絡協議会については、23年度、当協会が幹事として当地で開催し、賛助会員の協力を得て、静岡市を大いにアピールした。

ア) JNTO 主催

・平成23年度総会 平成23年6月20日 (於：東京)

・国際会議観光都市連絡協議会 平成23年7月7日～8日 (於：埼玉)

イ) JCCB 主催

・コンベンション・ビューロー部会

平成23年5月19日～20日 (於：愛媛)

平成23年10月27日～28日(於：福岡)

ウ) 中部コンベンション連絡協議会主催

平成23年9月8日～9日 (於：静岡)

③コンベンション委員会の開催

メンバー：静岡市、焼津市、藤枝市、島田市

活動内容：コンベンション圏域4市の担当者の活動で、年間、2回開催し、コンベンション事業推進や共同事業等について意見交換を行った。

開催日：平成23年8月23日 会場：藤枝市役所会議室

平成24年3月19日 会場：島田市民総合施設プラザおおるり会議室

④静岡県コンベンション推進協議会・作業部会への参画

メンバー：静岡市・浜松市・富士市・沼津市・県内5ビューロー・

県観光協会・県ホテル旅館生活衛生同業組合

活動内容：協議会での議論を踏まえ、「コンベンションの誘致・開催に向けた人材育成研修会」「静岡県おもてなし大賞 2011」「IME2011」への共同出展を実施。

⑤ 3 協会共同事業

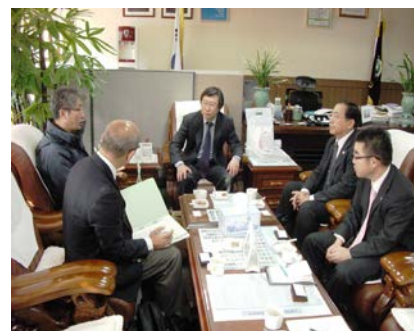
メンバー：静岡観光コンベンション協会、浜松観光コンベンションビューロー、富士山観光交流ビューロー

活動内容：東日本大震災の影響から韓国の教育旅行視察招聘が困難となったため、過去2年間に招聘実績のある学校を訪問。

訪問日：平成23年12月7日(水)～10日(土)

訪問先：ソウル市内の6校及び1団体

上記のほか、私立16校の高校校長会の昼食会に同席し、PRに努めた。



⑥ 韓国市場調査

静岡市が韓国ソウル市内に出展のアンテナショップ「トラベルカフェ」の視察と観光客誘致の情報収集のため、2回に分けて職員を派遣。

1 班 平成23年 9月28日(水)～10月2日(日)

訪問先：静岡県ソウル事務所、トラベルカフェ、SBS、TV番組制作会社、旅行代理店、釜山博物館他

2 班 平成23年11月 1日(火)～11月4日(金)

訪問先：JNTO、静岡県ソウル事務所、トラベルカフェ、旅行代理店他



韓国 TV 局制作部長訪問

⑦ 県外誘致活動

首都圏の各種団体及び企業を個別訪問し、当地での大会開催を働きかけた。

(16回 63団体を訪問)

実績 平成23年度コンベンション開催団体 2件

平成24年度コンベンション開催予定団体 1件

2 観光客誘致事業

(1) 観光キャラバン隊派遣事業

県外の旅行会社、メディア等を訪問して静岡市の観光情報を売り込み、旅行商品の造成依頼と、メディアでのPRを実施。



訪問先ラジオ番組生出演

実施日	場所	旅行社	メディア
23年6月29日	甲府市	9社	2社
	名古屋市	18	0
	松本市	0	1
23年10月6日 ～10日	那覇市	9	0
23年12月12日 ～14日	札幌市	20	1
	室蘭市	0	1
実施日	場所	旅行社	メディア
24年3月15日 ～16日	大阪市	16社	0社
	京都市	16	0
	神戸市	9	0
	姫路市	7	0

(2) 教育旅行誘致事業

神奈川県横浜市及び埼玉県の小学校あわせて46校を訪問して静岡市の体験教育メニューを紹介し、教育旅行の誘致促進を図った。

①期 日：平成23年11月8日(火)～10日(木)

平成23年11月29日(火)～12月1日(木)

場 所：横浜市内：31校

②期 日：平成23年11月15日(火)～17日(木)

場 所：埼玉県熊谷市・行田市・蓮田市・草加市：15校

(3) 海外ミッション派遣事業

静岡県主催「ふじのくにしずおか台湾現地商談会」に参加

期 日：平成24年2月28日(火)～3月1日(木)

場 所：台北国賓大飯店

参加者：協会1名

(4) 観光展等出展事業

①甲府市交流連携事業

実施日 平成23年7月9日(土)

会 場 甲府市 山梨中銀スタジアム

内 容 Jリーグ「富士山ダービー」の会場にて静岡市の観光パンフレットとノベルティ(茶飴1500パック)を観客に配布し、夏季の誘客を図った。



富士山ダービー観光ブース

②名古屋「御園座」観光PR

実施日 平成23年9月16日(金)

会 場 名古屋市 御園座

内 容 『北島三郎芸道三十五周年記念 北島三郎特別公演 次郎長外伝』

より清水の暴れん坊』にブース出展し、入場者にパンフレットとノベルティ（茶飴2500パック）を配付。

③プロスポーツ開催時観光PR事業

ア) サッカー・清水エスパルス VS 名古屋グランパス戦

実施日 平成23年10月2日(日)

会場 静岡市清水区アウトソーシングスタジアム

内容 清水エスパルスのホームゲーム時、名古屋グランパスのサポーターを中心に観客1000名に観光パンフレットを配布したほか、球場内電光掲示板にPR画像を放映。

イ) 野球・東京ヤクルトスワローズ VS 読売ジャイアンツ公式戦

実施日 平成23年 7月5日(火)

会場 県営草薙球場

内容 両チームに対し、JA清水の協力をいただき、特産の「アメーラトマト」、「いちごワイン」、「みかんわいん」を贈呈。更に、模型教材組合の協力をいただき、勝利投手賞、ヒーロー賞の賞品提供も行った。また、当日の来場者には、観光パンフレットとノベルティ（茶飴1500パック）を手渡した。

II 支援事業

1 おもてなし事業

(1) 歓迎ポスター作成事業

コンベンション名を掲載した「歓迎ポスター」を作成し、賛助会員の協力を得て店頭等に掲示し、歓迎の意を表した。

14回(毎月340枚作成。ただし8月と10月は、2回作成。)

(2) 歓迎モニュメント

歓迎モニュメントを大会会場等に設置 : 63回

(3) 支援グッズ作成事業

次の支援グッズを作成し、主催者に廉価で提供。

・大会資料入れ封筒 : 5,000枚



歓迎モニュメント

(4) おもてなしセミナー事業

市民を対象に「静岡市観光市民講座『大人の遠足』」全3回で各講座に、講師を招き、抽選による40名の受講者で実施。

第1回 講師 中村 羊一郎 氏 「お茶と歴史の里 丸子」 10月7日

第2回 講師 落合 偉 洲 氏 「国宝久能山東照宮の再発見」 10月19日
第3回 講師 神崎 慎一郎 氏 「家康と静岡」 11月9日

(5) サポート通訳事業

コンベンションサポート通訳登録者(26名)を対象に、国際会議での受付やアナウンスなどサポート出来る人材養成のための実務研修会を開催。

大会名：第2回 Mt. Fuji Network Forum・techno-college
会 場：グランシップ11階 会議ホール・風
期 日：平成24年3月2日(土) 参加者数：4名
平成24年3月3日(日) 参加者数：5名



2 国際会議助成・開催準備資金貸付事業

(1) 国際会議誘致助成事業

3件の国際会議主催者に対し、「国際会議誘致助成金」を交付。

①大会名：第9回構造および複合領域の最適化の世界会議

期 日：平成23年6月13日(月)～17日(金)

参加人員：250名(内外国人125名21カ国)

交付金額：100万円

②大会名：静岡大学国際シンポジウム2011

期 日：平成23年11月28日(月)～29日(火)

参加人員：231名(内外国人69名9カ国)

交付金額：69万円

③大会名：第2回 Mt. Fuji Network Forum・techno-college

参加人員：300名(内外国人32名8カ国)

交付金額：32万円

(2) 開催準備資金貸付事業

平成23年度は、貸付なし。

3 観光インフォメーションデスク・観光案内所事業

(1) 観光インフォメーションデスク事業

大会主催者の要望に応じて、大会会場に静岡案内人「駿府ウェイブ」による観光インフォメーションデスクを設置し、観光プランの提案、静岡ならではの食、土産品等を大会参加者に紹介した。

実績 4大会 延べ 9日

(2) 観光案内所事業

4箇所の案内所において、観光案内や所在地案内業務を行った。

- ・静岡市総合観光案内所 : 72,878件
- ・静岡駅南口観光案内所 : 28,835件
- ・しずチカ情報ポケット : 20,946件
- ・清水駅前観光案内所 : 5,897件(移転後、54%増)

* 平成23年12月より清水駅前案内所は、JR清水駅前に清水事務所と併設し、移転オープンしました。

Ⅲ 宣伝事業

1 支援用パンフレット作成事業

駿河の国おもてなしクーポン券 10万部
グルメ&ナイトマップ 8万部

2 広報宣伝物設置事業

JR静岡駅前地下道及び東静岡駅コンコース、富士山静岡空港ターミナルビル内、静岡県名古屋観光案内所に設置されている広告ケースを利用し、静岡市の観光とコンベンション情報をPR。



3 定期便就航先PR事業

富士山静岡空港の国内定期便就航先の北海道に向け、就航先情報誌を活用し、静岡市の観光宣伝を実施。

広告媒体 北海道新聞夕刊折込みタブロイド紙「オントナ」
掲載日 平成24年1月11日(全3段)
1月18日(全3段)
1月25日(全13段) 計3回

発行部数 毎号約279,000部
内容 富士山の眺望地ランキング、静岡おでん等の静岡ならではの食の広告掲載及び静岡市産品の読者プレゼントを実施。

応募者数:全507通

4 観光パンフレット作成事業

- ・「旅ナビ静岡」改訂版 5万部
- ・「旅ナビ静岡・韓国語版」 1万部
- ・静岡市観光ロードマップ改訂版 3万部
- ・英語版プロモーション用リーフレット改訂版 2万部
- ・日英版パンフレット「しずおかし」改訂版 2万部
- ・「ずらずらマップ静岡版」改訂版 3万部
- ・「ずらずらマップ清水版」改訂版 1万部

5 インターネット情報発信事業

静岡市の総合的観光情報、宿泊施設、イベント、コンベンション情報を発信するウェブサイトの開設と運営

年間ページビュー 1, 234, 230件

6 フォトコンテスト事業

静岡市の魅力再発見をテーマに、富士山の眺望、市内の風物などの作品募集を行い、県内外から425点の作品が寄せられた。入賞作品29点の展示会を開催。

募集期間 平成23年10月～平成24年1月10日

作品展示 市役所葵区役所 : 平成24年2月27日(月)～3月1日(木)

清水港船宿記念館 : 平成24年3月21日(水)～5月6日(日)

7 その他の宣伝事業

(1) メディア利用宣伝事業

女性購読者が多い関西(大阪、兵庫、京都等)地域の情報紙に静岡市の味覚を中心に旬の観光情報を掲載した。

内 容 「読売ファミリー」170万部発行

(読売新聞朝刊の折込、タブロイド版)への広告掲載とアンケートによる読者プレゼントを実施し、情報収集を行った。

掲 載 日 平成24年3月7日

アンケート集計結果 (上位3位掲載)

○静岡市で行ってみたい観光地上位 三保の松原、久能山東照宮、駿府公園

○味わってみたい食べ物上位 桜えび、静岡おでん、静岡茶

(2) 観光情報端末活用事業

富士山静岡空港ターミナルビルに設置されている情報端末により、静岡市の観光情報の発信を行った。

トップページアクセス件数 : 745件

(3) 広報紙作成事業

協会広報紙「しずル！」の発行

A4判8ページ 年4回発行(各4,000部)

(4) 2011しずおかクィーン派遣事業

観光キャラバン隊への参加をはじめ、公的啓発イベントに2011しずおかクィーンを派遣。

年間派遣件数 37件



派遣人数（延べ） 57名

三菱サンサンフェスタステージ

(5) 「ホビーのまちしずおか」PR

平成23年6月オープンの「ホビースクエア」と「ホビーのまち・静岡」のPRのため、当協会HP上、アンケートを実施し、回答者にホビースクエア企画展ペアチケットプレゼントを実施。

実施期間 平成23年8月15日～平成24年2月10日

応募総数 62件

(6) 東日本震災被災者支援事業

東日本大震災により、当協会圏域4市に避難されている福島県、宮城県、岩手県からの被災者への支援として、圏域4市の観光施設等16件の協力を得て、優待サービスを実施。

実施期間 平成23年8月15日～平成23年10月16日

利用者数 延べ132名

IV 施設管理運営事業

- 1 次郎長生家
- 2 静岡市清水港船宿記念館「末廣」
- 3 駿府城跡観光バス駐車場

V その他事業

1 賛助会員のつどい事業

賛助会員相互の交流及び情報交換を目的に、年に一度開催の『賛助会員のつどい2011』をホテルセンチュリー静岡を会場に開催。

同日開催の講演会は、『私の人生を変えたワハハとの出会い』と題して、焼津市出身でワハハ本舗株式会社 営業推進部 マネジャー三岡鉦吉朗氏を講師に開催。また、賛助会員14社によるPRコーナーと地酒のテイスティングコーナーを設置し、賛助会員相互の情報交換の場とした。

開催日：平成23年7月20日(水)

会場：ホテルセンチュリー静岡

2 イベント助成事業

- ・ 清水カップ全国グラウンドゴルフ大会
- ・ 三保あさり祭り



- ・日本平梅まつり
- ・「B1グランプリ」への静岡おでんの会参加



全国グラウンドゴルフ大会

B1 グランプリ 出展風景

- ・静岡市の観光と物産展実行委員会
 - ・しみず地球元気村2012
 - ・全国少年少女草サッカー大会実行委員会・歓迎部会
 - ・清水みなと祭り、成功祈願祭運営
 - ・清水港客船誘致委員会・歓迎事業
 - ・次郎長翁を知る会
- そのほか、清水七夕まつり、清水港フラワーショー&インポートバザール、フォッサ・サッカーのまち市民協議会、清水港カウントダウン等を支援。

VI 収益事業

1 登呂駐車場事業

利用台数：普通車 25,857台
大型車 933台

2 JR静岡駅前地下道ショーケース貸出事業

利用実績：38ケース

3 土産品等販売事業

当協会が管理運営する「次郎長生家」及び船宿「末廣」において、土産品等販売を実施。

VII 会議

1 理事会

第1回 開催日：平成23年6月17日（金）

会場：ホテルアソシア静岡

議題：①専決処分の報告及び承認について (同日承認)
②就業規程の一部改正について (同日可決)
③理事長の選出について (同日選出)
④評議員の選出について (同日選出)

- ⑤専門委員会委員の選任について (同日選任)
- ⑥平成22年度事業報告について (同日可決)
- ⑦平成22年度収支決算について (同日可決)
- ⑧平成23年度補正予算について (同日可決)
- ⑨公益法人制度改革に伴う当協会の方向性について (同日可決)
- ⑩当協会における最初の評議員の
選任方法の一部改正について (同日可決)
- ⑪公益法人制度改革に伴う当協会における最初の評議員を
選任するための選定委員会委員の選任について (同日可決)
- ⑫公益法人制度改革に伴う当協会における最初の評議員を
選任するための選定委員会運営規則の制定について(同日可決)

第2回 開催日：平成24年3月27日（火）

会 場：浮月楼

- 議 題：
- ①専決処分の報告及び承認について (同日承認)
 - ②公益法人制度の進捗状況について (同日了承)
 - ③平成24年度事業計画について (同日可決)
 - ④平成24年度収支予算について (同日可決)
 - ⑤専務理事の選出について (同日選出)
 - ⑥処務規程の一部改正について (同日可決)
 - ⑦就業規程の一部改正について (同日可決)

2 評議員会

第1回 開催日：平成23年5月31日（火）

会 場：クーポール会館

- 議 題：
- ①理事の選任について (同日承認)
 - ②新公益法人制度における最初の評議員選任の
ための選定委員会委員の選任について (同日選任)

第2回 開催日：平成23年6月22日（水）

会 場：ホテルアソシア静岡

- 議 題：
- ①専決処分の報告と承認について (同日了承)
 - ②理事長の選出について (同日了承)
 - ③評議員の選出について (同日了承)
 - ④専門委員会委員の選任について (同日了承)
 - ⑤平成22年度事業報告について (同日可決)
 - ⑥平成22年度収支決算について (同日可決)
 - ⑦平成23年度補正予算について (同日可決)
 - ⑧公益法人制度改革に伴う当協会の方向性について (同日可決)

- ⑨当協会における最初の評議員の
選任方法の一部改正について (同日可決)
- ⑩公益法人制度改革に伴う当協会における最初の評議員を
選任するための選定委員会委員の選任について (同日可決)
- ⑪公益法人制度改革に伴う当協会における最初の評議員を
選任するための選定委員会運営規則の制定について (同日可決)

第3回 開催日：平成24年3月29日(木)

会 場：浮月楼

- 議 題：
- ①専決処分の報告と承認について (同日承認)
 - ②公益法人制度の進捗状況について (同日了承)
 - ③処務規程の一部改正について (同日了承)
 - ④就業規程の一部改正について (同日了承)
 - ⑤平成24年度事業計画について (同日可決)
 - ⑥平成24年度収支予算について (同日可決)
 - ⑦理事及び監事の選任について (同日選任)

監査等実施状況

平成23年6月14日(火) 監事による監査

法人登記変更登記に関する事項

- (1) 平成23年8月10日 理事の変更登記
- (2) 平成23年8月18日 理事の変更登記

役員に関する事項

平成23年度における役員の就退任の状況は、次のとおりです。

区 分	年度当初	就 任	退 任	年 度 末
理 事	29名	5名	6名	28名
監 事	2名	1名	1名	2名

役員名簿

(敬称略・五十音順・平成24年3月31日現在)

役職名	氏名	現職
理事長	田辺 信宏	静岡市長
副理事長	酒井 公夫	静岡鉄道株式会社代表取締役社長
副理事長	加藤 博昭	静岡県文化・観光部観光局長
副理事長	新川 元康	焼津市経済部長
専務理事	辻 和夫	財団法人静岡観光コンベンション協会専務理事
常務理事	伏見 隆雄	財団法人静岡観光コンベンション協会常務理事
理事	青木 清高	社団法人静岡県経営者協会専務理事
理事	青野 博志	社団法人静岡青年会議所理事長
理事	朝比奈 利幸	藤枝市産業振興部長
理事	渥美 富夫	静岡茶商工業協同組合理事長
理事	石田 裕之	静岡県家具工業組合理事長
理事	岩崎 清悟	静岡商工会議所副会頭
理事	加藤 俊樹	静岡県百貨店協会会長
理事	川辺 哲	静岡市中央商店街連合会会長
理事	工藤 純生	東海旅客鉄道株式会社常務執行役員静岡支社長
理事	久保田 隆	静岡市料理飲食業協同組合理事長
理事	竹内 輝	静岡市ホテル旅館協同組合理事長
理事	田代 武満	静岡県農業協同組合中央会会長
理事	田宮 俊作	株式会社タミヤ代表取締役会長
理事	中西 勝則	財団法人静岡県銀行協会会長
理事	成岡 隆二	協同組合静岡名物協会代表理事
理事	西川 昭策	清水ホテル旅館組合顧問
理事	早川 巖	鈴与株式会社代表取締役副社長
理事	林田 充	株式会社ジェーティービー中部静岡支店長
理事	前田 勇夫	島田市スポーツ文化部長
理事	松井 純	株式会社静岡新聞社取締役社長
理事	宮澤 裕樹	日本平観光組合組合長
理事	山脇 武	しずてつジャストライン株式会社代表取締役社長
監事	鶴田 博靖	静岡市経済局商工部観光・シティプロモーション担当部長
監事	長嶋 誠一郎	静岡商工会議所常務理事・事務局長